

平成29年度 自然観察会 実施報告

四日市自然保護推進委員会

回数	第 1 回	参加者数	43 名 参加団体 (なし)	
テーマ	四日市の絶景			
実施日	平成29年4月16日	天候	晴れ	
場所	宮妻峡			
コース	開会時刻(10:00) 宮妻峡駐車場 → キャンプ場 河原 → 宮妻ヒュッテ → 宮妻峡駐車場 解散時刻(11:50)			
<p>指導内容など</p> <p>今年はサクラの開花が遅く観察会に間に合うかが心配でしたが、当日には見ごろとなりました。観察場所やテーマがこれまでになかったものであったためか、参加者がとても多くありました</p> <p>宮妻峡の駐車場は登山者の駐車が予想以上に多く、参加者が駐車できなくなりそうでしたが、ぎりぎりで停めることができました。</p> <p>ヤマビルが靴に入ったり、皮膚につくなどありました。また、小さい子供が川を渡るときに、注意が必要だと感じました。</p> <p>担当者が鉱物等のお土産を準備し、参加者に大変喜んでもらいました。</p>				
<p>参加者の声など (抜粋)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・四日市にもこんな素晴らしい場所があるとは思わなかった。来れてよかった。 ・家の近所では見られない石がたくさんあって、子供たちが喜んでいました。 ・ヤマザクラがとてもきれいでした。お天気も良くて気持ちよかったです。 ・知らないことがたくさんあり、美しいものに出会えてよかったです。生まれて初めてヒルに食べられました。 ・鉱物の話は、小学生には少し難しかった(大人もですが)ので、もう少し簡単に説明をお願いします。川の音で説明が聴こえにくかった。 				

観察記録 (観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類)	
植物	<p>・ヤマザクラとソメイヨシノの比較</p> <p>キブシ、アブラチャン、マムシグサ、カラスザンショウ、イロハモミジ、ミヤマハコベ、タニギキョウ、ヤマザクラ、ソメイヨシノ、ホソバトリカブト、ジロボウエンゴサク、タチツボスミレ、イヌガヤ、サンショウ、ヤブツバキ、ゼニゴケ (雌株、雄株)、ヒメウス、ネコノメソウのなかま、キラソウ、カマツカ、リョウブ、ミツバツツジ</p>
昆虫	<p>ハンミョウ、ヒシバッタ、モンキチョウ、ベニシジミ、テングチョウ、アカタテハ、キタキチョウ、キンモンガ、オオトビサシガメ、ビロードツリアブ、トホシカメムシ、ヤゴのなかま、カワゲラのなかま</p>
鳥	<p>・野鳥の出現が少なかった</p> <p>ヒヨドリ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、メジロ、オオルリ、コゲラ、アオゲラ、アオサギ、イカル、カケス、キセキレイ、ホオジロ、サシバ、ヤブサメ、コマドリ、ハシブトガラス、アオジ、ウグイス、キビタキ</p>
動物	<p>ニホントカゲ、シーボルトミミズ、カジカガエル、ヤマビル、シカ (食痕、糞) ムササビ (爪痕)、イノシシ (糞) ヨシノボリのなかま</p>
地学	<p>火成岩・堆積岩・変成岩の種類、礫岩、砂岩、泥岩、ホルンフェルス、チャート、珪岩、ペグマタイト、半花崗岩、花崗岩、紅珪石、ガーネット、雲母、透輝石、珪灰石、大理石、方沸石</p>

